



明石市立二見中学校
第3学年(72回生)学年通信
2019(令和元)年 8月26日
第201号

今日から2学期 何事にも全力で

いよいよ3年生の2学期が始まりました。もうしばらく夏休みがいいなあと思っている人もいますが、もう戻れません。この2学期は進路決定まで、やるべきことがたくさんあります。また最高学年として取り組む二大行事もあります。生活リズムを整え、気持ちを引き締めて、1日1日大切に過ごしていきましょう。

1年生の時に初めて取り組んだ体育大会、文化祭では、3年生の先輩方が「中学生としての行事の取り組み方」を教えてくださいました。そして、本番で先輩方はきらきらと輝く姿をたくさん見せてくれました。あれから2年、こんどは青学年のみんなが最高学年として、1・2年生の前に立って取り組む番です。72回生青学年はどんなことを後輩に伝えてくれるのでしょうか。仲間と共に1つのものを創り上げることを存分に楽しみ、一人ひとりが、そして青学年全体が大きく成長できる取り組みになることを期待しています。さらに、たくさんの人の心に素敵な思い出を残せたらいいなと思います。

進路決定に向けてはこれから乗り越えていかななくてはいけないことがたくさんあります。周りの仲間や担任の先生、学年の先生たちと支えあって、一緒に頑張っていきましょう。

11



<連絡>

- ・明日から給食が始まります。給食の用意を忘れないようにしましょう。
- ・明日は実力テストです。ワーク類等の提出日です。出し忘れのないようにしましょう。(コンパス・直定規等も忘れないように)
- ・明後日(28日)から体育大会の練習が始まりますので、体操服登校になります。まだまだ暑い時期です。汗拭きタオルや着替え(夏用体操服、冬用体操服どちらでも可)も持ってきておきましょう。(体育大会の練習中のみ、スポーツドリンクも可になっています。)

福山市 会社員

先日、娘の通う高校の文化祭に行ってきました。娘いわく、「文化祭の1番の見もの」の『クラス対抗歌合戦』が3年生のあるクラスでした。幕が開く前、しーんと静まり返った体育館に、ステージから女の子の大きな声が聞こえてきました。『できる、できる、できる』と、すると、クラス全員で『できる、できる』と。鳥肌がたちました。圧倒的な存在感でした。幕が開き、ダンスとともに響く大きな歌声。誰一人、暗い顔をしている生徒はおらず、みんなが輝いていました。毎年、この3年生の姿をみて後輩達が育っていくのだなあと思うと、娘のクラスでもないのに、涙がでてきました。この高校は部活動が盛んと聞いています。部活動をしている生徒はクラスの練習に参加するのも大変だったのではないのでしょうか。それでも、準備・部活・勉強と上手く時間をやり繰りし、たった5分ほどの発表に全力で練習を重ねる生徒たち・・・。最近では、「一生懸命に何かをすること」を恥ずかしいと感じている子どもが増えたように思っていました。が、「何事にも全力」で頑張っている子ども達がたくさんいるのだなと改めて考えさせられました。まさに『青春』ですね。帰ってきた娘によると、あのクラスは優勝したのだとか。「先輩すごかった。来年はうちらが優勝するんじゃないか。」と目を輝かせて話してくれた娘に、心の中でエールを送る母でした。



登校日には「さとうきび畑の唄」を観ました。修学旅行に行ってきた皆さんのことを学んだ沖縄のことを思い出しましたか。伊江島の方々のような人の温かさ、今自分が平和に生活できていることの有難さ、笑顔が大きなエネルギーになること、家族の大切さ、これからの未来を生きる自分たちに託されていること・・・などいろいろ考えさせられましたね。自分も周りの人も毎日幸せでいるには・・・。人は必ずどこかで誰かの力を借りて生きています。だから自分もどこかで誰かの力になれるはずですよ。